

## 親亡き後の子どもの生活を考える

～親が今できること・すべきこと～



尾道手をつなぐ育成会は、知的障害者だけでなく、発達障害の子どもたちが豊かな学校生活、そして健康で自立した社会生活がおくれるように、勉強会、情報の発信、施設見学、レクリエーション等を行っています。

今回、多くの保護者が共通して抱えている「親亡き後のことをどうするか」をテーマに勉強会を開催します。障害のある子どもたちを育てている保護者にとって、今自分に何かあったら子どもがどうなるのかは、大きな悩みです。親がいなくても、安全安心で幸せに暮らしていけることを切に望んでいます。そのために、親は何をしなければいけないのかを、弁護士であり、ダウン症児の父親でもある久笠先生をお招きして、勉強したいと思います。親として将来をどのように考えたらよいのか、子どもたちのために何ができるかを一緒に考えましょう。お誘いあわせの上、ぜひご参加ください。

**日時** 令和2年3月8日(日) 13時30分～16時 受付 13時00分から

**場所** 尾道市総合福祉センター 4階 集団指導室  
(尾道市門田町22番5号)

**講師** 久笠 信雄 弁護士

プロフィール:1951年(昭和26)7月17日生まれ。弁護士として医療機関等の顧問だけでなく長年、障害福祉分野において尽力。現在「広島県精神医療審査会委員」や「厚生労働省広島県障害者110番事業専門相談員」「NPO法人スペシャルオリンピックス日本・広島名誉理事」「広島県障害者スポーツ協会理事」「広島市手をつなぐ育成会評議員」「中国新聞読者と報道委員会委員」など、幅広い分野でご活躍されています。

**対象** 身体・知的・精神障害のある子どもを持つ保護者・関係者・支援者

**後援** 尾道市・尾道市教育委員会・尾道市社会福祉協議会

**お問合せ先** 萌え木の里 ワークアップ内 三宅春美(TEL090-5694-2869)

※ 保育はありません。

**事前申込不要**